

エシカルいばらき | 地球にやさしい消費行動

エシカルいばらき
ETHICAL
IBARAKI

MENU

地球にやさしい消費行動

ETHICAL
IBARAKI

ようこそ！「エシカルいばらき」のWEBサイトへ
みなさん 「エシカル消費」って知っていますか？
「エシカルいばらき」では、地球にやさしい消費行動である
「エシカル消費」について紹介しています。

あなたの「エシカル度」をチェックしてみませんか？

クイズで「エシカル度チェック」キャンペーン実施中

【エシカル2023年度のクイズキャンペーンは終了しました】



クイズに答えた方の中から抽選でプレゼントが当たります！

※応募は茨城県内在住の方に限ります。

※2023年度は4回開催。

※キャンペーン期間終了後、当選者へメールで連絡いたします。

※キャンペーン応募にはメールアドレスもしくはX（旧Twitter）アカウントが必要になります

#1月のエシカル度

#エシカルいばらき2023

キャンペーンのスケジュール（2023年度 4回開催予定）

第一弾	7/1～8/15	オリジナルエコバッグ
第二弾	9/1～10/15	レインフォレスト認証カカオ使用のチョコ、オリジナルエコバッグ
第三弾	11/1～12/15	NPOてのひら 乾燥野菜詰め合わせ、イトウ製菓 アウトレット菓子、エシカルいばらきオリジナルエコバッグ
第四弾	1/1～1/31	イトウ製菓 アウトレット菓子、第3世界フェアトレードチョコ、第3世界フェアトレードコーヒー

第四弾のキャンペーンプレゼント

アウトレットクッキー（イトウ製菓）



イトウ製菓 アウトレット菓子（5種程度）

10名様

※画像はイメージです。内容は変更の可能性があります。

第3世界フェアトレードチョコ



第3世界フェアトレードチョコ（1点）

10名様

※画像はイメージです。内容は変更の可能性があります。

第3世界フェアトレードコーヒー



第3世界フェアトレードコーヒー（3点）

10名様

※画像はイメージです。内容は変更の可能性があります。

【エシカル2023年度のクイズキャンペーンは終了しました】

エシカル度をチェックして応募する

※正解率は当選に関係ありません

※応募は茨城県内在住の方に限ります。

協力：イトウ製菓、mai mai

エシカル度チェック・クイズ監修：石島恵美子（茨城大学 教授）

 X（旧Twitter）

@Ibaraki_CANさんのツイート

いばらき消費生活なび
@Ibaraki_CAN · 21時間



＼小さめのフライパンや片手鍋の取扱いにご注意を！／

国民生活センターの公式YouTubeでは、小径のフライパンや片手鍋を取扱う際に気を付けたい事故について、注意喚起動画を公開しています📢

youtube.com/watch?v=c5mdpF...

○五徳上でのバランスにはご注意ください！

○取っ手に炎が当たらないよう、火力にご注意！

youtube.com

小径のフライパンが
調理中にコンロから...



♡ 1



🔄 いばらき消費生活なびさんがリポストしました

トピックス



第11回エシカルインタビュー < 鉾田第一高等学校（鉾田市） >

茨城県内のエシカルな取組を紹介する「エシカルインタビュー」。今回は、身近な社会問題の解決を目指して活動する高校生グループ、県立鉾田第一高等学校「EEM」を訪ねました。「EEM」は、「Earthli...



第10回エシカルインタビュー < 川井材木店（大子町） >

茨城県内のエシカルな取組を紹介する「エシカルインタビュー」。今回は、製材業の傍ら、普通なら捨てられてしまうものの中に命を見出す唯一無二の創作活動を行い、その作品が「いばらきデザインセレクション」で...



第9回エシカルインタビュー < 鈴木ハーブ研究所（東海村） >



茨城県内のエシカルな取組を紹介する「エシカルインタビュー」今回は、さまざまな環境保護・社会貢献活動をおこない、その活動のひとつが「いばらきデザインセレクション2022」で選定を受けた、鈴木ハーブ…

エシカルマップいばらき

茨城県内のエシカルな取り組み・商品を取り扱っているお店などを紹介します。

環境にやさしい身近なお店、エシカルいばらきマップのページはこちらから

エシカルなお買い物

ETHICAL MAP IBARAKI

エシカルマップいばらき

環境にやさしいお買い物ができるお店のマップ

[エシカルマップいばらきはこちら](#) →

エシカル消費とは？

エシカル消費とは？

人や社会（地域）、環境へ配慮しているか？という視点で商品やサービスを選択する消費行動のことです

エシカル消費とは、
地域の活性化や雇用などを含む、
人・社会・地域・環境に配慮した消費行動のことです。
私たち一人一人が、日々の消費行動を通して、
社会的課題に気づき、その課題の解決のために、
自分は何ができるのかを考えてみること、
これが、エシカル消費の第一歩です。
※ エシカル = 倫理的な、道徳的な

消費者が社会や環境に良いものを選ぶことによって、
社会や環境に配慮する企業が増え、
持続可能な世界の実現につながります。
つまり、エシカル消費の取り組みはSDGsにつながっているのです。

+ SDGsについて



持続可能な開発目標(SDGs)の12番目は「つくる責任 つかう責任」

2015年9月の国連総会で決められた国際的な17の目標のなかにも、貧困や飢餓、エネルギー、気候変動、平和的社会などと併せて、「持続可能な生産・消費形態の確保」が掲げられています。



私たちにできること

地球の未来のために
今、行動しよう

消費者である私達一人ひとりにできることを少しずつ取り組んでいきましょう

人・社会への配慮

[私たちにできる取り組み]

- フェアトレード認証商品を選択する
- 売上金の一部が寄付につながる商品を選択する
- 障がい者支援につながる商品を選択する

など

環境への配慮

[私たちにできる取り組み]

- エコ商品を選ぶ
- お買物のときにレジ袋の代わりにマイバッグを使う
- 資源保護の認証がある商品やCO2(二酸化炭素)削減の工夫をしている商品を購入する
- マイボトルを利用する
- 食品ロス*を減らす ※まだ食べられるのに廃棄される食品のこと
- 電球を省エネLEDに交換する
- 地域のルールに沿ったゴミの分別を徹底する

など

みんなで支え合う社会

へ

[私たちにできる取り組み]

- 買いだめ、買占めをしない
- 必要なものを必要な分だけ購入する
- 今のことだけを考えず、未来への影響を考える
- 海外で問題となっている社会的課題に目を向ける
- 自分のことだけを考えず、相手のことを考えて行動する
- ユニバーサルデザイン
- ダイバーシティ(多様性の尊重等)

など

参考サイト：食品ロスポータルサイト（環境省） エシカル消費とは（消費者庁）

あなたのエシカル度をチェックしてみませんか？



茨ひより(茨城県公認Vtuber)

【エシカル2023年度のクイズキャンペーンは終了しました】

エシカル度をチェックして応募する
※正解率は当選に関係ありません

※応募は茨城県内在住の方に限ります。

[↑ページのトップへ/トップ](#)

Copyright © 2024 茨城県 生活文化課 All Rights Reserved. Japan operation@ethical-ibaraki.com

powered by [Quick Homepage Maker 7.3.7](#) based on [PukiWiki 1.4.7](#) License is GPL. [HAIK](#)

エシカルいばらき | Information

2023.10.26

カテゴリ：ブログ

最新の記事

第11回エシカルインタビュー < 鉾田第一高等学校（鉾田市） >

第10回エシカルインタビュー < 川井材木店（大子町） >

第9回エシカルインタビュー < 鈴木ハーブ研究所（東海村） >

令和5年度エシカル消費講演会「エシカルな暮らし方～買い物で私たちの未来を救うために～」のご案内

【エシカルマップ掲載】食と農のギャラリー 葵

令和5年度エシカル消費講演会「エシカルな暮らし方～買い物で私たちの未来を救うために～」のご案内

令和5年度エシカル消費講演会「エシカルな暮らし方～買い物で私たちの未来を救うために～」のご案内

カテゴリ

ブログ (22)

最近のコメント

ブログ アーカイブ

2024年02月 (3)

2023年10月 (1)

▶▶▶▶ 茨城県エシカル消費普及啓発講演会 ◀◀◀◀

買い物で私たちの未来を
救うために

エシカルな暮らし方

**入場
無料**

2023 12.14 木
14:00 - 16:00 (開場 13:30)

会場
茨城県水戸合同庁舎2階
大会議室
(茨城県水戸市柵町1丁目3-1)

参加費 無料(要申込)

定員 60名【その他】
お車で越しの場合は、水戸合同庁舎の駐車場(4時間まで無料)をご利用下さい。※駐車料金:100円

講演内容

エシカル消費とは、消費者それぞれが各自にとっての社会的課題の解決や地球環境の改善などを考慮したり、そうした課題に取り組む事業者を応援しながら消費行動を行うこと。講演では社会が抱える課題や、私たちに出来る日々の取り組みをご紹介します。

講師 山口 真奈美氏
一般社団法人日本サステナブル・ラベル協会 代表理事
【プロフィール】
研究所勤務などを経て2003年に独立。持続可能な環境やCSRに関する啓発活動、国際認証ラベル取得支援を行う。(一社)日本エシカル推進協議会 副会長、環境ビジネスプラス 理事長、オーガニック関連団体の理事等、様々な活動にも従事。

2023年03月 (3)
2023年01月 (1)
2022年11月 (1)
2022年10月 (3)
2022年08月 (1)
2022年07月 (1)
2022年06月 (1)
2022年01月 (1)
2021年12月 (1)
2021年09月 (1)
2021年08月 (1)
2021年07月 (2)
2021年06月 (1)

● **申込方法**

右記のQRコードよりお申込みください。但し、定員に達し次第受付を終了します。

【申込URL】 <https://onl.sc/EHNSF5G>

申込締切 2023年12月11日(月) 14:00まで



● **お問合せ**

株式会社日宣メディックス

〒310-0836 茨城県水戸市元吉田町716-3
TEL 029-248-2344 MAIL topics@nissenmedix.co.jp

主催 茨城県

県民の皆様、人や社会・地域・環境に配慮した消費行動「エシカル消費」を知って、学んでいただくために、講演会『エシカルな暮らし～買い物で私たちの未来を救うために～』を開催いたします！是非、ご参加ください！

【お申し込み先はこちら <https://onl.sc/EHNSF5G>】

- 日時：令和5年12月14日（木曜日）14時から16時まで
- 場所：茨城県水戸合同庁舎2階 大会議室（茨城県水戸市柵町1丁目3-1）
- 参加費：無料
- 定員：60名（上記リンクよりお申込みください）
- 内容：エシカル消費と社会が抱える課題の関連性や、私たちにできる日々のエシカル消費をご紹介します

講師：山口 真奈美 氏
<プロフィール>

研究所勤務などを経て2003年に独立。持続可能な環境やCSRに関する啓発活動、国際認証ラベル取得支援を行う。(一社)日本エシカル推進協議会副会長、環境ビジネスプラン 理事長、オーガニック関連団体の理事等、様々な活動にも従事。

★申込期限：12月11日（月曜日）まで

ポスト

いいね！

← 前の記事

次の記事 →

コメント

タイトル：

お名前：

認証コード 5397

コメント：

コメントは管理者の承認後に表示されます。

コメントする

[↑ ページのトップへ / トップ](#)

Copyright © 2024 茨城県 生活文化課 All Rights Reserved. Japan operation@ethical-ibaraki.com

powered by [Quick Homepage Maker 7.3.7](#) based on [PukiWiki 1.4.7](#) License is GPL. [HAIK](#)

エシカルいばらき | Information

2024.02.27

カテゴリ：ブログ

第11回エシカルインタビュー < 鉾田第一高等学校（鉾田市） >

茨城県内のエシカルな取組を紹介する「エシカルインタビュー」。

今回は、身近な社会問題の解決を目指して活動する高校生グループ、県立鉾田第一高等学校「EEM」を訪ねました。「EEM」は、「Earthling Exchange Meeting」の頭文字を取ったもので、「地球人交流会」という意味です。「校内の小さなコミュニティですが、校外の人々とも広く交流しながら地球規模のSDGsの課題解決を目指そうという考えを表しています」と、リーダーの大里和（なみ）（3年）さん。

「EEM」は2022年、災害備蓄食品のローリングストックにつなげるため、災害備蓄食品の代表格である「アルファ米」のアレンジレシピを公募。2023年には、それらをまとめたレシピ集を作成しました。



「第1回高校生 食のSDGsアクションプラングランプリ」優秀賞受賞

最新の記事

第11回エシカルインタビュー < 鉾田第一高等学校（鉾田市） >

第10回エシカルインタビュー < 川井材木店（大子町） >

第9回エシカルインタビュー < 鈴木ハーブ研究所（東海村） >

令和5年度エシカル消費講演会「エシカルな暮らし方～買い物で私たちの未来を救うために～」のご案内

【エシカルマップ掲載】食と農のギャラリー 葵

カテゴリ

ブログ (22)

最近のコメント

ブログ アーカイブ

2024年02月 (3)

2023年10月 (1)



活動のプレゼンテーションを行う大里和さん

EEMの活動について

現在、主に取り組んでいるテーマは食品問題です。

「探究を続ける中、賞味期限切れの災害備蓄食品が大量に廃棄されていることを知りました。そこで着目したのが、ローリングストック法です。これは、備蓄食品での取り組みで言うと、普段の食事で備蓄食品を消費し、使ったら買い足して常に新しい食品を備蓄する方法です。

そして、調査を進めるうち、わが校にも災害備蓄食品としてアルファ米が備蓄され、消費期限を迎えた380食に対して、廃棄するか、他の手立てがあるか、問題になっていることが分かりました。

私たちは、普段の食事でアルファ米を楽しめるようにできれば、ローリングストックが進み、フードロスを減らせるのではないかと考えました。」

そうして「EEM」は、アルファ米を使ったアレンジレシピコンテストを開催し、高校生や保護者、教員から13ものレシピが集まりました

2023年03月 (3)

2023年01月 (1)

2022年11月 (1)

2022年10月 (3)

2022年08月 (1)

2022年07月 (1)

2022年06月 (1)

2022年01月 (1)

2021年12月 (1)

2021年09月 (1)

2021年08月 (1)

2021年07月 (2)

2021年06月 (1)



実際に作った「アルファ米」アレンジメニュー

「アルファ米」アレンジレシピ集について

「EEM」のこの一連の活動は2022年、流通科学大学（兵庫県神戸市）主催の「第1回高校生食のSDGsアクションプラングランプリ」で優秀賞を受賞。翌年にはその賞金を使い、レシピ集を作成しました。

「公民館をお借りし、実際に私たちで作ってみました。応募レシピでは曖昧だった調理時間や調味料の分量などは、茨城大学の石島恵美子先生のサポートを得て、料理初心者でも作りやすいように定量化しました」と、黒澤千愛（せら）（3年）さんと中井悠希さん（3年）。



左から中井優希さん、大里和さん、黒澤千愛さん、土屋和佳先生

レシピ集には、それぞれのレシピの味の特徴や作りやすさを示した「Goodポイント」、時短や省エネにつながる「ゼロロスポイント」も記載。A5判サイズ、フルカラーで30ページもあり、写真が多用されて分かりやすく、すぐに作ってみたいくなる力作です。



応募レシピを自分たちで調理し、誰でも作りやすいレシピを作成

今後の展開について

「EEM」は地元・銚田市商工会主催のイベントにブースを出展し、活動のあらましをポスター発表したり、レシピ集のカラーコピーを配布したりと、活動の場を地域の人々の中へと広めています。

SDGsの未来に光が差したように感じる取材でした。

●茨城県立銚田第一高等学校 EEM
アクセス 茨城県銚田市銚田1090-2
電話番号 0291-33-2161

Tweet いいね! 0

[← 前の記事](#)

コメント

タイトル:

お名前:

認証コード 7232

コメント:

コメントは管理者の承認後に表示されます。

コメントする

[↑ページのトップへ / トップ](#)

Copyright © 2024 茨城県 生活文化課 All Rights Reserved. Japan operation@ethical-ibaraki.com
powered by **Quick Homepage Maker** 7.3.7 based on PukiWiki 1.4.7 License is GPL. [HAIK](#)

エシカルいばらき | Information

2024.02.22

カテゴリ：ブログ

第10回エシカルインタビュー <川井材木店（大子町）>

茨城県内のエシカルな取組を紹介する「エシカルインタビュー」。

今回は、製材業の傍ら、普通なら捨てられてしまうものの中に命を見出す唯一無二の創作活動を行い、その作品が「いばらきデザインセレクション」で選定を受けている、有限会社川井材木店を訪ねました。



洞のVeg-Caseを手にする川井さん

川井材木店について

川井材木店は林業のまち・大子町で三代続く製材所です。代表の川井勇さんは大学卒業後に全国の木材・建材を扱う老舗木材商が集まる埼玉県戸田市で修業。大子町に戻ってからは、地元林業発展のため、これまでに培ったマーケティングの知見を生かし、「需要」に視点を切り替え、八溝材のブランド化や他地域との差別化に取り組みました。

そうした本業の一方で川井さんが力を入れているのが創作活動です。工場に一歩足を踏み入ると、うずたかく積まれた端材や廃材、加工が難しそうな曲がりく

最新の記事

第11回エシカルインタビュー <銚田第一高等学校（銚田市）>

第10回エシカルインタビュー <川井材木店（大子町）>

第9回エシカルインタビュー <鈴木ハーブ研究所（東海村）>

令和5年度エシカル消費講演会「エシカルな暮らし方～買い物で私たちの未来を救うために～」のご案内

【エシカルマップ掲載】食と農のギャラリー 葵

カテゴリ

ブログ (22)

最近のコメント

ブログ アーカイブ

2024年02月 (3)

2023年10月 (1)

ねった木材の山。この山の理由を尋ねてみると、「何かに使えるんじゃないかとアイデアを考えるのが楽しくて、捨てられません。作りたいものがあるって木材を探すのではなく、すでにある木材を生かすために作るものを考える。この逆転の発想が私流ですね」とのこと。



この工場ですさまざまなアイデアを形にしていきます

自然の穴のあいた木材を生かした「洞のVeg-Case」

県内の間伐材でものづくりをするお母さんたちのグループ「もりとわ」から依頼され、右利きでも左利きでも使えるよう両面に溝のある、グリップのついた洗濯板「森のやさしいセンタク」を2019年から製作しており、この洗濯板の納品の際に使っていたのが、自然の穴のあいた木箱でした。この木箱の誕生のきっかけについて、代表は、「風雪にさらされる木々は傷がついたところから菌が入り、空洞ができることがあります。そうした木々は加工が面倒なので処分されてしまいますが、もったいない。この空洞を持ち手にしたらいいと思った」とのこと。

この木箱は「もりとわ」の皆さんに評判がよく、川井さんは改良を重ね、より使い勝手のいい野菜箱に進化させ、これらのシリーズは、「洞（うろ）のVeg-Case（ベジケース）」として、2022年に「いばらきデザインセレクション」選定を受けました。

2023年03月 (3)

2023年01月 (1)

2022年11月 (1)

2022年10月 (3)

2022年08月 (1)

2022年07月 (1)

2022年06月 (1)

2022年01月 (1)

2021年12月 (1)

2021年09月 (1)

2021年08月 (1)

2021年07月 (2)

2021年06月 (1)



放置木材を薪に加工する川井さん

今後の展開について

ペーパーレスが進んだ一方、これまでパルプ材として需要のあった平地林の木材の使い道が減ってしまいました。川井さんは、こうした放置木材の活用を考えています。その中でアイデア商品も考案しました。

その一つ、「みんな主役だな（棚）」は奥行きを変えられる本棚。本棚のサイズに合わせて本をしまうのではなく、本のサイズに合わせて本棚の奥行きを変えます。これも川井さんの得意技、「逆転の発想」のものづくりです。

「これからも作りたいものが先にあるのではなく、使いたいものを使うために何が作れるかという逆転の発想で、誰も作っていないものを作り続けて行きたいと思います」と熱く語ってくれました。

●有限会社川井材木店
アクセス 茨城県久慈郡大子町大沢1238
電話番号 0295-74-0385

ポスト いいね! 0

← 前の記事

次の記事 →

コメント

タイトル:

お名前:

認証コード 8283

コメント：

コメントは管理者の承認後に表示されます。

コメントする

[↑ページのトップへ / トップ](#)

Copyright © 2024 茨城県 生活文化課 All Rights Reserved. Japan operation@ethical-ibaraki.com

powered by **Quick Homepage Maker** 7.3.7 based on PukiWiki 1.4.7 License is GPL. HAIK

エシカルいばらき | Information

2024.02.08

カテゴリ：ブログ

第9回エシカルインタビュー <鈴木ハーブ研究所（東海村）>

茨城県内のエシカルな取組を紹介する「エシカルインタビュー」

今回は、さまざまな環境保護・社会貢献活動をおこない、その活動のひとつが「いばらきデザインセレクション2022」で選定を受けた、鈴木ハーブ研究所を訪ねました。



取材に応じていただいた、代表取締役社長 鈴木さちよさん、販促事業部 足田 茉菜美さん

鈴木ハーブ研究所について

鈴木ハーブ研究所では、自然が育んだハーブの力と人が生み出した科学の力を用い、『肌本来の美しさを目覚めさせるスキンケア』の研究開発・販売をおこなっています。

とくに、『パイナップル豆乳シリーズ』は幅広い層に支持され、なかでも2004年に生まれた「パイナップル豆乳ローション」はもうじき20年を迎えるロングセラー化粧水です。

最新の記事

第11回エシカルインタビュー <銚田第一高等学校（銚田市）>

第10回エシカルインタビュー <川井材木店（大子町）>

第9回エシカルインタビュー <鈴木ハーブ研究所（東海村）>

令和5年度エシカル消費講演会「エシカルな暮らし方～買い物で私たちの未来を救うために～」のご案内

【エシカルマップ掲載】食と農のギャラリー 葵

カテゴリ

ブログ (22)

最近のコメント

ブログ アーカイブ

2024年02月 (3)

2023年10月 (1)

また、同研究所は、SDGs（持続可能な開発目標）に賛同し、自然の恵みを活かした化粧品をつくる会社として、収益の一部をさまざまな自然環境保護活動に活用するほか、人の輪を大切にせる企業を目指し、社会貢献活動にも取り組んでいます。



ハーブのイラストが描かれた社屋兼店舗では、各種スキンケア商品を購入可能
障がい者と社会とつなぐ「ハーブのイラストカレンダー」

同研究所では、障がいを持つ人の仕事に対する前向きな姿勢を応援するため、地元のNPO法人「まつぼっくり障がい者就労支援事業所わーくるほーぶ」の活動を支援しています。

その一環として、2016年からカレンダーのデザイン・ディレクションに協力し、2022年には「ハーブのイラストカレンダー」が「いばらきデザインセレクション2022」ソーシャルデザイン部門において選定を受けました。

「ハーブのイラストカレンダー」は、「まつぼっくり障がい支援事業所わーくるほーぶ」の利用者たちが紙づくりから印刷、裁断、封入まで丹精込めて仕上げた数量限定のカレンダーです。

紙は、使用済み牛乳パックを一度溶かした後に1枚1枚手すきした和紙。イラストは、赤・青・黄色の三原色と白色だけで描く「キミ子式」を採用し、伸び伸びと描かれています。

※キミ子式…絵の具の赤、青、黄色の三原色と白色だけで色をつくり、描きはじめの一点を決めたら、そこから隣へ、隣へと描き進めていきます。画用紙が余れば切り、足りなければ足して、構図は最後に決めるという画法です。この自由さで、誰もが伸び伸びと絵画を描くことができます。

2023年03月 (3)

2023年01月 (1)

2022年11月 (1)

2022年10月 (3)

2022年08月 (1)

2022年07月 (1)

2022年06月 (1)

2022年01月 (1)

2021年12月 (1)

2021年09月 (1)

2021年08月 (1)

2021年07月 (2)

2021年06月 (1)



キミ子式で絵を描く様子

カレンダー使用後は切り取ってポストカードやインテリアアート、コースターなど幅広い用途に自由に使うことができ、長く楽しむことができます。

「ドイツには新商品を指して『潜在的廃棄物』とする考え方があります。『どんな製品もいつかはゴミになるモノ』という視点です。江戸時代の商人たちは、『モノの効用を使い切ることが真にモノを生かすことになる』という始末の精神を持っていました。今こそ、そこに立ち返りたいですね」と、鈴木さちよ社長。

同研究所では、100%リサイクル可能な容器や外装フィルムを主力の化粧水に使用するなど循環できるものづくりの仕組みをつくるだけでなく、社内でも循環型社会への移行を促す文化を醸成しようとしています。



今後の展開について

「当社はオンラインショップでも商品を販売しております。オンライン販売ではどなたご購入くださったか把握できないのですが、出張先など思わぬところで『ハーブのイラストカレンダー』に出会うことがあり、地域を超えて、活動への共感が広がっているんだなと嬉しく感じます。村内や県内に限らず、SDGsに対し

て同じ思いを持った人や企業とつながり、思いをさらに広く伝えていきたいと思っています。」とお話いただいた鈴木社長、疋田さんの笑顔が印象的でした。

●株式会社鈴木ハーブ研究所
アクセス 茨城県那珂郡東海村村松2461
電話番号 029-282-8881（代表）、029-282-4700（広報）
ホームページ <https://s-herb.com>

ポスト いいね! 0

← 前の記事

次の記事 →

コメント

タイトル:

お名前:

認証コード 7265

コメント:

コメントは管理者の承認後に表示されます。

コメントする

↑ ページのトップへ / トップ

Copyright © 2024 茨城県 生活文化課 All Rights Reserved. Japan operation@ethical-ibaraki.com

powered by Quick Homepage Maker 7.3.7 based on PukiWiki 1.4.7 License is GPL. HAIK

エシカルいばらき | 地球にやさしい消費行動

鈴木ハーブ研究所 直営店舗



[メニュー](#)

[トップ](#)

「鈴木ハーブ研究所 直売店」は、東海村にある本社に併設している、ナチュラルであたたかみのあるお店です。

オリジナル商品の販売はもちろん、お肌のカウンセリングもおこなっています。テスターもあるので、購入の前に試してみることもできるので安心です。

メイン商品の「豆乳パイナップルローション」は100%リサイクル可能なエコ容器。外装フィルムもリサイクル可能です。また、原産国のタイで植物資源の保護と有効活用に協力し、契約農家で生産されるトレーサブル・パインから抽出された原料を使用しています。

化粧品その他、アロマオイルや木でできたアロマオイルペンダントなど雑貨類、エシカルインタビューで紹介した、地域の障がい者就労支援施設利用者が描くアーティスティックなポストカードなども取り扱っています。



●鈴木ハーブ研究所 直営店舗

アクセス 茨城県那珂郡東海村村松2461

電話番号 フリーコール0120-32-8633

営業時間 9:00~18:00

定休日 年末年始(12/29~1/3)、GW(5/3~5/5)、夏季休業(8/13~8/15)

ホームページ <https://s-herb.com>



Copyright © 2024 茨城県 生活文化課 All Rights Reserved. Japan operation@ethical-ibaraki.com

powered by **HAIK** 7.3.7 based on PukiWiki 1.4.7 License is GPL. [HAIK](#)

エシカルいばらき | 地球にやさしい消費行動

インサツと暮らし。紙マルシェ（富士オフセット印刷株式会社）

[メニュー](#)

[トップ](#)



「インサツと暮らし。紙マルシェ」は、富士オフセット印刷株式会社（水戸市）が併設する、紙と印刷の生活雑貨の販売ブース。色とりどり、手触りもさまざまなメモ帳やメッセージカード、ポストカードが店先に並びます。

印刷工程で出てしまう端切れなどを「余紙（よし）」と言います。通常は破棄されてしまいますが、元は高級紙。これはもったいないと、社員一丸となってアイデアを出し合い、丁寧にリサイクルして作りだしたのが、「YOSHIシリーズ」です。捨てられるはずの余紙たちが、日々よく使う商品に生まれ変わり、再利用されることはエシカルです。余紙の再利用により安価なこともあって、紙になじみのないデジタル世代の子供たちも目を輝かせてショップにやってきます。

「余紙」を「よし」にアップサイクル。この「よし」が多くの人に伝わればとの思いがこもった「YOSHIシリーズ」です。

この「YOSHIシリーズ」は、優れた取り組みのデザインとして、「いばらきデザインセレクション2020」知事選定を受けました。



●インサツと暮らし。紙マルシェ

所在地 茨城県水戸市根本3丁目1534-2 [富士オフセット印刷株式会社2F]

電話番号 029-231-4241

営業時間 8:30~17:30

定休日 土・日・祝日

ホームページ <https://www.insatsu-kurashi.shop>



富士オフセット印刷...
拡大地図を表示

那珂川

Iのカジ本社

八幡宮(水戸八幡宮)

富士オフセット
印刷株式会社

3丁目

(株)エイチ・エス・ケイ

ミニストップ 水戸金町店

Google

戸市立五軒小

地図データ ©2024 地図の誤りを報告する

↑ページのトップへ / トップ

Copyright © 2024 茨城県 生活文化課 All Rights Reserved. Japan operation@ethical-ibaraki.com

powered by HAIK 7.3.7 based on PukiWiki 1.4.7 License is GPL. HAIK

